



## お姫さまの美

- 会場 1階松平家史料展示室
- 会期 平成26年12月17日(水)  
～平成27年3月8日(日)
- 休館日 12月28日(日)～1月4日(日)、1月13日(火)、1月14日(水)、1月26日(月)、1月27日(火)、2月9日(月)、2月10日(火)、2月23日(月)、2月24日(火)

江戸時代、大名家の女性たちが身の回りで用いた道具には、華やかな装飾が施され、美と実用性を兼ね備えていました。そして、これらの道具の中には、武家の女性たちに必要とされた教養を背景に調べられたものも含まれています。

彼女たちが楽しんでいたのであろう美しい写本や自ら筆を執った書画からは、古典文学の知識を身につけ、それを礎に自ら歌を詠み、制作することが大切な教養であったことがうかがわれます。さらに、文芸以外にも様々な教養が必要で、能や香道はもとより、武芸をたしなむことも求められており、婚礼調度には長刀も含まれていました。

また、女性たちを美しく飾った着物にも着用の際の決まりごとがあり、晴れの日には綾子や縮緬地の華やかな衣装を、平日には縞や緋などの平常着を着用しました。

今回の展示では、越前松平家ゆかりの女性たちの道具や書画、晴れ日の着物や子供の着物をご紹介します。姫君の日々の生活を彩った美しい品々をご堪能ください。



牡丹に軍鶏図 越葵文庫



紅綾子地花車模様打掛 当館蔵



長刀 銘 上野守藤原国常 付葵紋散蒔絵鞘 越葵文庫



菊花流水蒔絵書箱・「源氏物語」写本 越葵文庫

## 主な人物解説

### 定姫（麗照院）明和4年～文化9年（1767～1812）

13代福井藩主松平治好正室。田安宗武女。田安家は徳川吉宗次男で御三卿の一つ。宗武は国学に造詣が深く、国学者の賀茂真淵も出入りしており、定姫も影響を受けて、和歌や書画に秀でていた。

### こと 箏姫（涼晴院）天明8年～天保13年（1788～1842）

13代福井藩主とその正室定姫の女。名は廣、孝など。文化4年（1807）に津山藩主松平齊孝の正室となる。

### 浅姫（松栄院）享和3年～安政4年（1803～1857）

14代福井藩主松平齊承正室。11代将軍徳川家斉女。初め伊達政千代と婚約するが、政千代が亡くなり、16歳で越前松平家へ嫁いだ。

### きん 謹姫（寛恭院）文政5年～嘉永5年（1822～1852）

13代福井藩主松平治好の5女で14代藩主齊承の妹。天保9年（1838）に備前福山藩主阿部正弘の正室となった。

### いさ 勇姫 天保5年～明治20年（1834～1887）

16代福井藩主松平春嶽正室。熊本藩主細川斉護の3女。

### 安姫 万延元年～慶応元年（1860～1865）

松平春嶽と勇姫の長女。夭折した。

### しず 謚姫（静心院）天保8年～明治6年（1837～1873）

糸魚川藩主松平直春の女で17代福井藩主松平茂昭の妹。嘉永6年（1853）松平春嶽の養女となり、同年阿部正弘の継室となった。

### ただ 津軽尹子 嘉永元年～明治33年（1848～1900）

近衛忠熙の6女。松平春嶽夫人勇姫の弟で弘前藩主となった津軽承昭の継室。

No.	資料名	作者	時代	所蔵
1	菊花流水蒔絵書箱・「源氏物語」写本 勇姫所用		江戸時代（18～19世紀）	越葵文庫
2	扇散蒔絵料紙箱・硯箱 勇姫所用		江戸時代（19世紀）	福井市春嶽公記念文庫
3	牡丹唐草模様蒔絵葵紋香道具		江戸時代（19世紀）	福井市春嶽公記念文庫
4	村梨子地葵紋散煙草盆 謚姫所用		江戸時代（19世紀）	越葵文庫
5	長刀 銘 上野守藤原国常 付葵紋散蒔絵鞘 浅姫所用		刀：江戸時代（17世紀） 鞘：江戸時代（19世紀）	越葵文庫
6	長刀 銘 上野介源吉正 付牡丹唐草文様九曜紋蒔絵鞘 勇姫所用		刀：江戸時代（17世紀） 鞘：江戸時代（19世紀）	越葵文庫
7	「源氏物語」他写本 定姫所用	賀茂真淵	江戸時代（18世紀）	福井市春嶽公記念文庫
8	「百人一首古説」他写本 定姫所用		江戸時代（18～19世紀）	福井市春嶽公記念文庫
9	古歌手鑑	松平定信	江戸時代（18～19世紀）	福井市春嶽公記念文庫
10	「異本住吉物語」他写本	定姫	江戸時代（18～19世紀）	越葵文庫
11	手習いの書「斎宮女御」古歌の幅	浅姫	江戸時代（19世紀）	福井市春嶽公記念文庫
12	「麗玉集」	定姫	江戸時代（18～19世紀）	越葵文庫
13	「寛恭君歌集」	謹姫	江戸時代（19世紀）	福井市春嶽公記念文庫
14	「花伝抄囃子秘伝」他写本	箏姫	江戸時代（19世紀）	越葵文庫
15	桜模様染付絵道具 津軽尹子所用		江戸時代（19世紀）	福井市春嶽公記念文庫
16	鴛鴦図	定姫	江戸時代（18～19世紀）	越葵文庫
17	牡丹に軍鶏図	定姫	江戸時代（18～19世紀）	越葵文庫
18	水浅葱麻地薄蝶模様帷子振袖 勇姫所用		江戸時代（19世紀）	個人蔵 当館保管
19	紅綸子地花車模様打掛 勇姫所用		江戸時代（19世紀）	当館蔵
20	縹縮緬地草木流水水軒端模様振袖 勇姫所用		江戸時代（19世紀）	当館蔵
21	白縮緬地藤桜牡丹紗綾形模様単衣 勇姫所用		江戸時代（19世紀）	福井市春嶽公記念文庫
22	紅平絹地扇面流し模様女児振袖 安姫所用		江戸時代（19世紀）	個人蔵 当館保管
23	紅縮緬地桜花車模様女児振袖 安姫所用		江戸時代（19世紀）	個人蔵 当館保管

## 次回の展示

### 春季特別展「エヴァンゲリオンと日本刀展」

期間 平成27年3月28日（土）～5月10日（日）

### 松平家史料展示室テーマ展「越前の刀剣」

期間 平成27年3月11日（水）～5月10日（日）

松平家史料展示室 展示解説シート No.86  
平成26年12月17日発行

## 福井市立郷土歴史博物館

〒910-0004 福井市宝永3丁目12-1  
電話 (0776)21-0489 FAX(0776)21-1489  
担当 藤原千穂・佐々木佳美

印刷 宮本印刷